令和２年度（2020 年度）

吹田市小中一貫教育最適化プラン

「総合的人間力」を育成するために

豊津中学校ブロック

小中一貫教育校

千里みらい夢学園（竹見台中学校ブロック）

リーディングスクールとして取組の充実を図ります

① 学力向上

児童・生徒の「学びに向かう style」を育成する授業づくり 小中合同の教科研究

② ９年間を通した生徒指導

学園共通生活目標の具現化　全ての児童・生徒にとって過ごしやすい居場所となる学校づくり

③ ６年生の中学校登校

出前授業　小小・小中交流　スムーズな小中の接続

④ キャリア教育

集団づくり　人とつながる楽しさを学ぶ

伝える

小中一貫教育推進校

１７中学校ブロック

小中一貫教育を柱に 中学校ブロックの特色を活かした取組を充実します

より緊密な連携の充実

学ぶ・活かす

★重点項目

小中一貫教育を通して、新学習指導要領がめざす学力の向上を図ります

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

年間１回の小中ブロック研究授業を２学期に合同開催し、授業改善に向けて小中合同で研究・協議を行う。
小中での教員による授業参観の機会を設定し、小中の学びの段差の解消に努める。

2 コミュニケーション力を育て、ともに生き支えあう集団づくり

英語教育の推進や、各教科等における言語活動の充実、総合的な学習の時間における表現力の育成を図る。
人権教育の視点に立ち、互いの違いを認め合い、思いやり、尊重する態度と姿勢を育てる。

3 自ら考え、行動する子供の育成

学校生活目標の設定・見直しや復習！がんばり週間の取り組みを通して基本となる学習・生活習慣を確立する。
学校行事を中心として、児童会・生徒会活動を活性化し、学校生活で児童生徒が主体的に取り組む場を設定する。

4 「安心できる場」としての学校づくりの推進

中学校見学・クラブ体験（豊中ウォッチング）や中学校教員による給食交流など、中一ギャップの解消に努める。
小中連絡会や生指連絡会議を開催し、各校の生徒指導・学習指導上の課題の交流を行い、児童生徒の理解を図る。

生徒指導

子供にとって学校が安心できる場となるよう子供理解を深めます

- ★ いじめの未然防止・早期解決
- ★ 不登校支援
- ★ キャリア教育の推進
- □ 幼小中が連携した組織づくり
- □ 日常的な情報交流による課題及び支援方法の共有化
- □ 校則・ルールの把握、共有化
- □ 協働体制による問題事象等への対応

★は重点項目

学力向上 指導力向上

（特別支援教育を含む）

授業の相互評価、ブロック研究授業を活用し、「わかる授業」をめざします

- ★ 授業改善に向けた小中合同研究
- ★ 「小中一貫教育カリキュラム」の実施・検証
- ★ コミュニケーション力の育成
- □ 英語教育の推進
- □ 指導内容（主体的・対話的で深い学び）の共有化
- □ 授業のユニバーサルデザイン化
- □ 就学前教育・保育からの学びの連続性
- □ 健康・安全教育の推進

交流活動

取組の見える化を図ります

- ★ ６年生を対象とした中学校での教育活動の推進
- ★ 児童会・生徒会活動の活性化と連携
- ★ 保護者や地域に開かれた学校づくり・情報発信
- □ 地域人材の積極的な活用
- □ 就学前の園児・児童・生徒が交流できる機会の充実
- □ 事務連携の推進

子供理解に基づく指導観の共有

子供たちの「学び」と「育ち」を支え、「自ら学び、ともに生きる子供、心豊かな自立した子供」の実現をめざします